学校番号	208

平成 31 年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校公民科「高等学校　新現代社会」（帝国書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会の中で生きる人間とは何かを考える。
・現在の社会がなぜそのように成立したのか、なぜそのような仕組みになっているのかの視点を、持つ。
・これから自分が社会にどのように参画するか、社会でのあり方を考える。
・まずは授業を大切に（しっかり聞いて、しっかり考える）、提出物はきっちり出すように。

2　学習の到達目標

・人間とはなにかという客観的な視点を持つことができる。
・日本の政治・経済の仕組みを理解し、その成立理由をあらゆる観点から考察することができる。
・地球全体の諸課題をそれぞれ関連付けて理解することができ、かつ、平和な世界の構築に貢献できる資質を養い、果たすべき役割を考察できる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人間とは、自分とは、どのような存在かという問いに対し、意欲的に追求しようとする。また、自身が参画する社会に対する関心と自覚を高め、意欲的に自己成長に努める態度が見られる。	現代社会の仕組みや成立過程に関して、多面的・多角的に考察し、広い視野・立場から公正な判断をし、それをその時々に応じてふさわしい方法で適切に表現している。	現代社会のあらゆる情報を多様なメディアを通して正確に読み取り、それを正しく取捨選択した上で、効果的に活用している。 社会のあらゆるデータや先人たちの考えを正しく読み取ることが出来る。	現代社会・国際社会の基礎的な知識を獲得し、その中での、自身のあり方・生き方を思考する力を身につけ、自分が社会で果たすべき役割を理解している。
評価方法	授業プリント 発表やレポート	授業プリント 発表やレポート 定期考査	授業プリント レポート 定期考査	授業プリント レポート 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
	現代社会の諸課題とそのとらえ方	・現代社会の諸課題とその解決に向けて	○	○	○	○	a：現代社会の諸課題に対する関心を高め，それらを意欲的に追究し，自己の生き方と関連させながら考察しようとしている。 b：現代社会の諸課題について自己とのかかわりに着目して課題を見いだし，幸福，正義，公正などの観点から多面的・多角的に考察し，いかに生きるかについて社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえ公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。 c：現代社会の諸課題に関する諸資料をさまざまなメディアを通して収集し，学習に役だつ情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d：現代社会の諸課題の現状，社会のあり方を考察する基盤としての幸福，正義，公正などについて理解し，その知識を身につけている。	授業プリント 発表 レポート 定期考査

1学期	現代の社会と自己実現	・青年期の意義 ・よく生きるとは	○	 ○	○ ○	○	a ：青年期に対する関心を高め，自己形成の課題を意欲的に追究し，現代社会に生きる青年としての自己の生き方について考察しようとしている。 b：青年期に関する諸事象から課題を見いだし，自己形成の課題と現代社会における青年の生き方について幸福，正義，公正などを用いて多面的・多角的に考察し，社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえ公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。 c：青年期に関する諸資料をさまざまなメディアを通して収集し，学習に役だつ情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d ：生涯における青年期の意義，社会参加などについて理解し，その知識を身につけている。	授業プリント 発表 レポート 定期考査

	民主社会の原理と日本国憲法	・民主社会の原理と日本国憲法 ・日本の政治機構と政治参加	○

2学期	現代の経済と国民の福祉	・市場経済のしくみ ・豊かな社会の実現をめざして	○ ○	○ 	 ○	○ ○	a：現代の経済社会の諸事象に対する関心を高め，それを意欲的に追究し，経済活動のあり方について考察しようとしている。 b：現代の経済社会の諸事象から課題を見いだし，個人や企業，政府の経済活動における役割と責任などについて幸福，正義，公正などを用いて多面的・多角的に考察し，経済活動のあり方について社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえ公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。 c：現代の経済社会に関する諸資料をさまざまなメディアを通して収集し，学習に役だつ情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d：現代の経済社会の変容，市場経済の機能と限界，政府の役割と財政・租税，金融，経済成長や景気変動と国民福祉の向上，雇用，労働問題，社会保障，公害の防止と環境保全について理解し，その知識を身につけている。	授業プリント 発表 レポート 定期考査

	現代の国際社会と日本の役割	・国際経済の動向と貧困の解消 ・国際政治の動向と平和の追求	○ ○	○ ○	 ○	○ ○	a：国際社会における政治や経済の諸問題に対する関心を高め，それらを意欲的に追究し，国際社会における日本の果たすべき役割および日本人の生き方について考察しようとしている。 b：国際社会の動向や諸問題から課題を見いだし，国際平和や国際協力，国際協調の必要性及び国際的な組織の役割について幸福，正義，公正などを用いて多面的・多角的に考察し，国際社会における日本の果たすべき役割および日本人の生き方について社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえて公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。 c：国際社会の動向や諸問題に関する諸資料をさまざまなメディアを通して収集し，学習に役だつ情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d：国際社会の動向，人権，国家主権，領土に関する国際法の意義，人種・民族問題，核兵器と軍縮問題，日本の安全保障と防衛および国際貢献，地域的経済統合，南北問題など国際社会における貧困や格差，国際的な組織の役割について理解し，その知識を身につけている。	授業プリント 発表 レポート 定期考査

3学期	共に生きる社会をめざして	・持続可能な社会のために	○	○	○		a：持続可能な社会の形成に対する関心を高め，それに参画するという観点から現代社会における課題を意欲的に探究し，現代に生きる人間としてのあり方，生き方について考察を深めようとしている。 b：持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を見いだし，幸福，正義，公正などを用いて多面的・多角的に考察し，社会の変化やさまざまな立場，考え方をふまえ公正に判断して，その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現している。 c：持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を探究するために必要な諸資料をさまざまなメディアを通して収集し，学習に役だつ情報を適切に選択して，効果的に活用するとともに学び方を身につけている。 d：持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を探究するための方法について理解し，その知識を身につけている。	授業プリント 発表 レポート 定期考査

※　表中の観点について

a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現　c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。